

平成28年11月18日  
(公財) 石川県埋蔵文化財センター  
担当：調査部県関係調査グループ  
GL 松山和彦  
電話：076-229-4477  
内線：6540

## 小松市中ノ江<sup>なか</sup>遺跡<sup>ごう</sup>発掘調査現地説明会開催について

石川県教育委員会が公益財団法人石川県埋蔵文化財センターに委託して発掘調査を進めている北陸新幹線関連埋蔵文化財調査における、中ノ江遺跡の現地説明会を小松市蛭川町地内で開催します。

### 1 所在地等

- (1) 調査地 能美市中ノ江町、小松市蛭川町地内
- (2) 関係機関 独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
- (3) 調査主体 石川県教育委員会  
調査担当：公益財団法人石川県埋蔵文化財センター
- (4) 調査原因 北陸新幹線建設工事
- (5) 調査期間 平成28年4月～平成29年1月（予定）
- (6) 調査面積 14,000㎡（予定）

### 2 現地説明会

- (1) 日時 平成28年12月4日（日）  
午前11時及び午後2時から（小雨実施）
- (2) 場所 中ノ江遺跡発掘調査現場（小松市蛭川町地内、別添図参照）
- (3) 対象 県民・考古学に関心のある方、事前申し込み不要
- (4) 内容 発掘調査の概要説明と出土品の公開
- (5) 調査成果 中ノ江遺跡は能美市中ノ江町から小松市蛭川町地内にかけて広がる弥生時代から中世にかけての集落遺跡である。

今年度、新幹線の路線に沿って延長約1キロメートルにわたり発掘調査を実施した結果、4ヶ所の微高地（近代の耕地整理で削られる以前は小高い地形であったと考えられる場所）がみられ、それぞれで掘立柱建物や井戸などからなる集落が営まれていたことが明らかとなった。

現地説明会は4ヶ所のうちで最も南西に位置する弥生時代から古墳時代の集落跡を対象としており、ここでは主に古墳時代の掘立柱建物や溝などが検出されている。

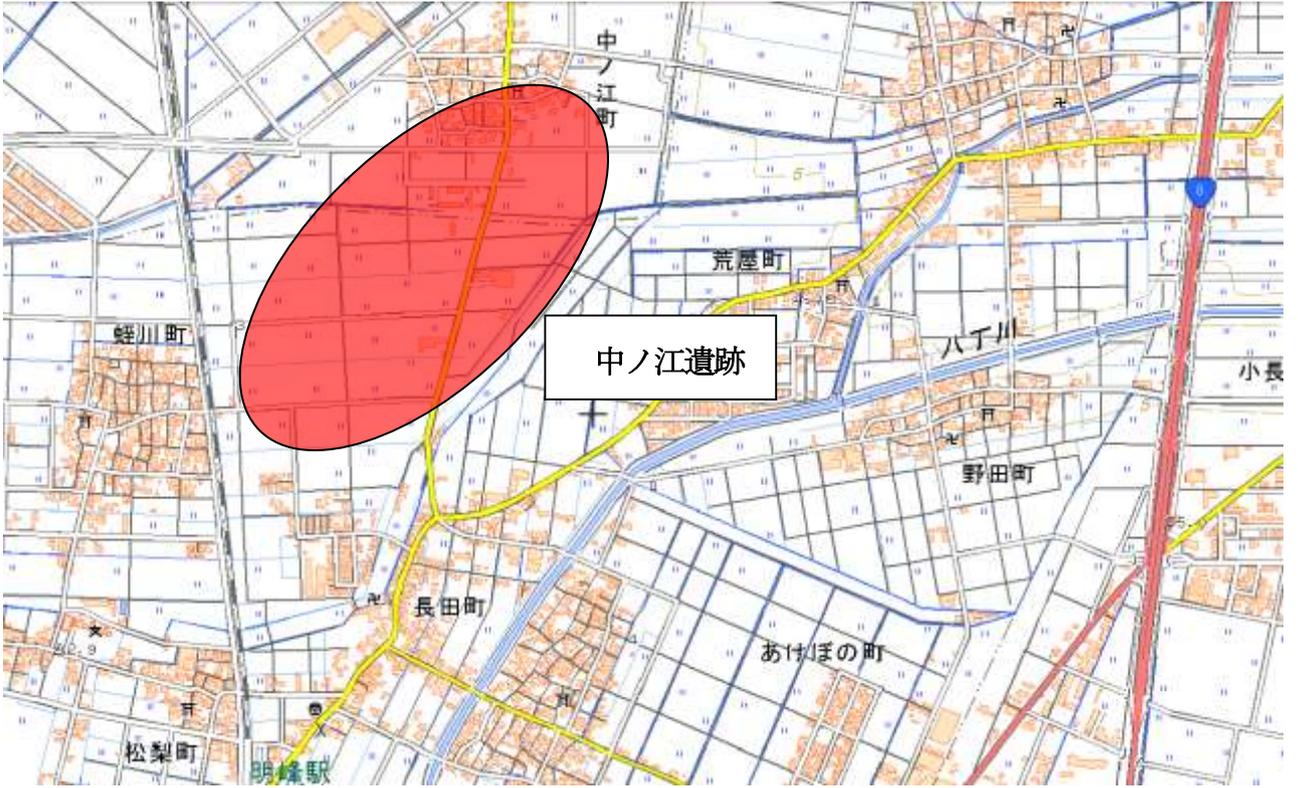
(6) 主 催 石川県教育委員会・公益財団法人石川県埋蔵文化財センター

(7) 問合せ先 ○ (公財) 石川県埋蔵文化財センター 調査部 県関係調査グループ

電話 076-229-4477 (内線6540)

○石川県教育委員会事務局文化財課 埋蔵文化財グループ

電話 076-225-1842 (内線5628)





中ノ江遺跡調査地遠景（北東から）



発掘調査作業風景